



# 2021年度 模擬患者 (SP) さん ボランティア募集

模擬患者になりませんか。

患者さんに優しいお医者さんを育てましょう。

学生のコミュニケーション教育にご支援いただき、  
模擬患者(SP)ボランティアを募集しております。



日本医科大学では、患者さんを大切にする「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」のために、医学部の学生に診察の際の医療面接(問診)の授業や試験をしています。これらの教育には患者さんの気持ちを十分に伝えることのできる患者さん役(模擬患者)の協力が必要です。

そこで、学生のコミュニケーション教育にご支援いただくことを目的として、模擬患者(SP)ボランティアを募集しております。良い医師を育てるためにご協力をお願いいたします。

## 募集要項

- 20~69歳の方(2022年1月1日時点)
- 模擬患者(SP)の意義を理解し、日本医科大学の学生の教育にご協力いただける方
- 連絡のためのメールが使える方(携帯可、パソコンからのメールが受け取れること)
- SP養成講座(1月~3月開講)を受講できる方(受講料無料)

応募〆切:2022年1月5日(水)

詳しくはパンフレットの内容をご確認ください。

日本医科大学 医学教育センター

## 模擬患者（Simulated Patient）ボランティア募集のご案内

日本医科大学では、患者さんを大切にする「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」のために、医学部の学生に診察の際の医療面接(問診)の授業や試験をしています。これらの教育には、患者さんの気持ちを十分に伝えることのできる患者さん役（模擬患者）が必要です。

そこで、学生のコミュニケーション教育にご支援いただくことを目的として、模擬患者（SP）ボランティアを募集しております。良い医師を育てるためにご協力をお願いいたします。

### 1. 模擬患者とは

- 模擬患者とは、医学部・医科大学の授業などの時に、学生が患者さんとのコミュニケーション等を実践的に学ぶ際に相手となる「患者さんの役」です。医師（学生）が患者さんに話を聞く場面で、症状を話したり、質問に答えたりします。模擬患者は、英語での表現「Simulated Patient」（一般模擬患者）あるいは「Standardized Patient」（標準模擬患者）の略語から通称 SP（エスピー）と呼ばれます。なお、標準模擬患者は医学部の授業に参加するだけでなく試験にもご協力頂いております。

～模擬患者の役割～

- ①**演じる**…模擬患者は、病気の症状や患者さんの背景、気持ちなどの設定やせりふが書かれた模擬患者用の台本(シナリオ)をもとに「患者さん」を演じます。
- ②**コメントする(フィードバック)**…患者さんの役を演じながら、医師（学生）の態度や言葉遣いを観察し、どのような点が良かったか、どのような点を改善したらもっと良いコミュニケーションが取れるかということを率直に伝えてもらう役目もあります。これらの一連の行為をフィードバックといいます。



↑ 模擬患者用の台本をもとに「患者さん」を演じます。この場合はお腹が痛い設定です。

↑ 演じた後に、学生の態度や言葉遣いなど、良かった点についてコメントする役目もあります

### 2. SP 養成講座のご案内

模擬患者ボランティアとしてご活躍いただくためには、SP 養成講座の受講が必要になります。全 8 回の講座で、SP の目的・役割、医学教育やコミュニケーションについて楽しみながら学び、体験していきます。受講料は無料です。

なお、本養成講座第 1 回目 1 月 11 日(火)は説明会を兼ねております。ご興味を持たれた方は、ぜひ足をお運び下さい。

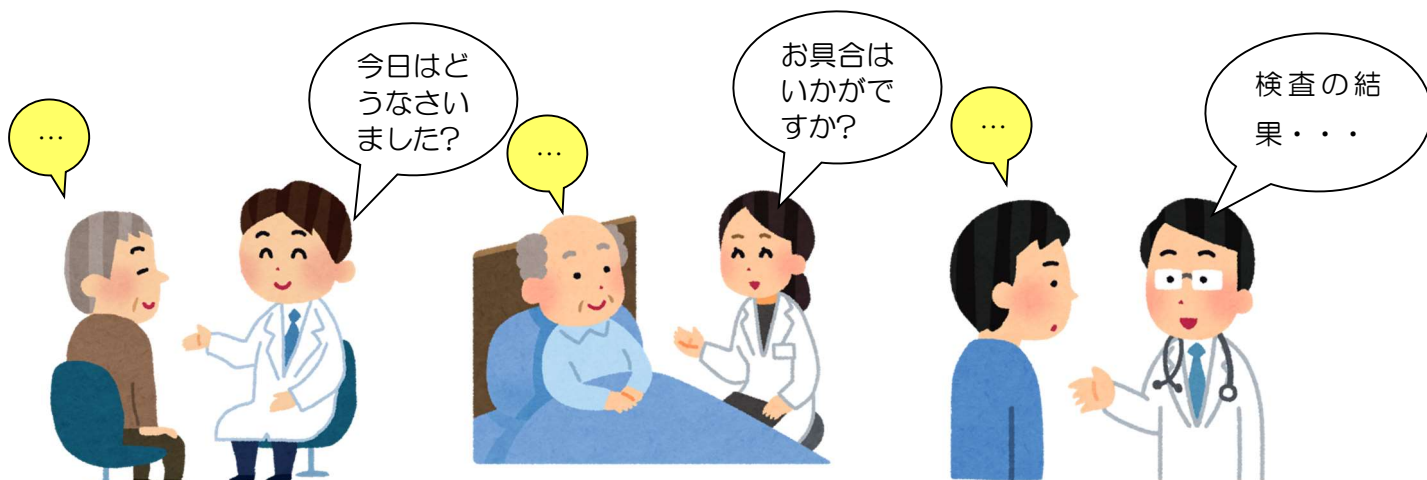
また、ご都合が合わない場合でも、ご興味をお持ちの方は是非お問い合わせ下さい。

### 3. 模擬患者の経験者の「声」

- 医学の勉強の一端を知ったことは、私にとっても貴重な体験でした。SPとの面接を経験した若い医師たちが育っていけば、医師と患者とのコミュニケーションも今よりずっとスムーズになるでしょう。講習でお会いした学生さんたちの今後を応援したいと思います。
- 学長をはじめご指導頂いた先生方の、学生たちを真に信頼される医師に育成する情熱にふれ、私自身も医学生を育てる情熱をさらにかき立てられました。こういう教育をしている日本医科大学SP養成講座に敬意を表したい。
- 楽しい、笑いがある、医学生の役に立てるのがうれしい・自分の成長につながる。専門医の話が聞ける、アカデミックな雰囲気が楽しい。
- コミュニケーション技法を楽しく学ぶ場です。毎回新しい刺激を受けて充実感いっぱい！
- いろいろな世代、バックグラウンドを持った方と知り合うことができ、世界が広がりました。言葉の大切さを改めて勉強し、日々の生活にも役立っています。

#### 模擬患者が演じる色々な場面

- 初めて病院にかかる際の対話の場面
- 入院中の患者さんとのコミュニケーションの場面
- 検査結果などの説明を受ける場面



#### 初診でかかる場面

医療面接(問診)では、シナリオ(台本)に基づいて、医師役(学生)からの質問に答えます。

#### 入院中の場面

入院中の患者さんの役として、様々な背景を持つ患者を演じます。

#### 説明を受ける場面

医師役(学生)からの説明を聞いた上で、質問することもあります。

	月 日	時 間	テーマ	内 容
1	1/11(火)	1330-1700	模擬患者概論	医療面接の概要について学びます。 模擬患者（SP）には一般模擬患者と標準模擬患者がいます。その違いなどについて学びます。 実際に模擬患者役も体験して頂きます。 ※初めて受講の方は、面接を行います。
2	1/20(木)	1330-1630	医療面接の基本	医療コミュニケーションの基本について学びます。またSPに必要なフィードバックの基本についても学習します。 更に一般模擬患者として参加する授業の概要を紹介するとともにロールプレイも体験して頂きます
3	1/27(木)	1330-1630	医療面接の実際 (I)	医療面接は患者さんの呼び入れから始まり、そこから様々な情報収集がなされます。これら一連の行為は決められた作法に従って行われます。実際のロールプレイを通じて、その詳細について学びます、
4	2/8(火)	1330-1630	医療面接の実際 (II)	ロールプレイを通じて前回の復習を致しますが、今回は更に医療面接のクロージング（終了の仕方）に力点をおいて学習していきます。ここまでで医療面接の一連の流れが理解できます。
5	2/17(木)	1330-1630	客観的臨床能力試験（OSCE）とは？	標準模擬患者として参加する、医学部で実施される客観的臨床能力試験（OSCE）の詳細について学びます。
6	2/24(木)	1330-1630	医療面接の実際 (III) ～ 模擬OSCE練習会 (I) ～	SPはOSCE試験課題シナリオを用いた練習会を経て実際のOSCE試験に参加します。そこで今回はOSCE参加SPとして模擬練習会に参加して頂きます。また実際の試験での回答法や学生評価の仕方についても学習します。
7	3/8(火)	1330-1630	医療面接の実際 (IV) ～ 模擬OSCE練習会 (II) ～	OSCEにおいてはシナリオに関連する病気の必要最低限の医学的知識が必要となります。本学ではその解説をOSCE練習会のときに専門医にお願いしております。そこで今回はSPにとって大切となる病気について紹介致します。
8	3/17(木)	1330-1630	医療面接まとめ	医療面接の演習を通じて、今までに学んだことの総まとめを致します。

\* 会場は日本医科大学千駄木校舎となります。

千駄木校舎は地下鉄および都営線の各駅より徒歩 10 分以内の立地にあります。

- 東京メトロ千代田線千駄木駅及び根津駅より徒歩 8 分
- 東京メトロ南北線東大前駅及び本駒込駅より徒歩 8 分
- 都営三田線白山駅より徒歩 10 分



## 4. 模擬患者（SP）養成講座説明・見学会参加のお申し込み



### Step1. お申し込み

医学教育センターのホームページ( <http://www.nms.ac.jp/cme/> )より、  
SP 養成講座参加申込書をダウンロードし、ご記入の上、メールでお申し込みください。  
メールで申込書を送ることができない方は、FAX でも受け付けます。

### Step 2. 電話連絡

お申し込みの確認を兼ねて、5 日以内にこちらからお電話いたします。（※年末年始除く）  
活動内容、曜日、時間のご希望、条件を満たしているかなどについてご相談させていただきます。

### Step 3. SP 養成講座説明会と面接について

1 月 11 日(火)養成講座第 1 回目は説明会を兼ねております。また当日の講座の最後に簡単な面接をさせていただきます。

### Step 4. SP 養成講座（1 月開講）

SP 養成講座(日程・内容は、前ページ参照)に受講登録していただき、全 8 回の講座で、SP の目的・役割、医学教育やコミュニケーションについて学んでいただきます。受講料は無料です。

### Step 5. 修了時面接と SP としての登録

全 8 回中 5 回以上出席の方に面接を行い、日本医科大学 SP として登録いたします。  
なお、健康状態等の理由により授業や試験への参加をお断りさせていただくことがありますので予めご了承下さい。

## 応募資格

- 20 歳以上 70 歳未満（2022 年 1 月 1 日時点、69 歳までの方）。
- 模擬患者(SP)の意義を理解し、日本医科大学の学生の教育にご協力いただける方。
- 模擬患者(SP)の立場で、学生が安心して学べる安全な教育環境づくりにご協力いただける方。
- 連絡のためのメールが使える方（携帯電話のメール、パソコンのメール、どちらでも可。携帯の場合は、パソコンからのメールが受け取れること）
- 学生の授業・実習や SP 養成講座に合わせて時間を調整できる方。
- 原則として、医療関係者（医師、看護師、薬剤師など）以外の方を募集しています。  
これは、一般市民の視点で学生にアドバイスを頂くことを大切に考えているためです。  
ただし、医療関係者であっても、主旨をご理解頂いた方にはご協力を頂いております。
- 演技の経験は問いません。

## 募集期間

2021 年 12 月 1 日（水）～2022 年 1 月 5 日（水）まで

### お問い合わせ

〒113-8602 東京都文京区千駄木 1-1-5  
日本医科大学 医学教育センター  
担当 山口

TEL: 03-3822-2131 内線 5116

FAX: 03-5814-6914

e-mail: [sp@nms.ac.jp](mailto:sp@nms.ac.jp)

URL: <http://www.nms.ac.jp/cme/>